

上越市議会 各層との意見交換会 開催記録

第6次産業に取り組む事業者 × 市議会



【日時】 令和元年11月15日(金)
10:00～12:00

【会場】 市役所木田庁舎 第2委員会

6次産業に取り組む事業者 × 市議会

テーマ「6次産業化について」

	意見・質問
1	6次産業は製造加工までは補助金があるが、売る場所の支援が全くない。メイドイン上越や市の特産品も1か所でまとめて売る場がない。販路がないと6次産業をやってみたい人もどうすればいいかわからない。
2	市で直売所協議会があるが、もっと直売所を支援してほしい。市でも協議会への支援として研修会を開けないか。
3	6次産業と直売所はセットで支援すべきである。地元ファンを作り、フェイスブック等でロコミしてもらうことが重要であり、そのために直売所など、目に留まる場所を増やしてほしい。
4	市で直売所をみんなで利用しようといったキャッチコピーなどを作って、どんどんPRしてほしい。中小の直売所のPRを支援してほしい。
5	新潟県でも商品開発の支援をやっているが、制度としてとても良かった。
6	ふるさと上越ネットワーク会員で、東京のどこに行けば上越のものを買えるのか分からないという人がいたので、情報提供してもらいたい。
7	森林環境税について当市の金額は、人口割だけでも毎年2000万円ほどになると聞いている。関東の都市部も人口割ですごい金額になると聞いている。姉妹都市や関東へ営業に行けば、移住促進もできるし、販路も広がるので今から動いてほしい。農業へ還元できるように施策提案してほしい。
8	加工をしていると、食品表示義務等があり、法律が変わるたびに成分表の解析を科学センターに依頼したり、ラベルを作成しなおしたり、お金がかかるので、少し補助があればと思う。
9	衛生管理システムとしてHACCPの導入したいときに使える支援があるといいなと思う。
10	新しく農家を始める人の補助はあるが、元々あった事業を継いだ人への補助がない。設備等修繕が必要な場合もあるので、そういった人への補助をしてほしい。
11	6次産業化しているところで、継承者がいないところに、地域おこし協力隊のような地域に来てくれる人をマッチングさせるなどの支援をしてほしい。
12	地域おこし協力隊の人が3年入っているが、5年、7年とやってほしいので、期間延長を検討してほしい。
13	水田活用交付金や産地交付金について、対象となる品種を狭めており、地元の品種で活用できなくなっている。対象となる品種を多様化させる方向でやってほしい。
14	施設栽培は生産者が少ないので伸びしろがある。技術のある先輩もいて、そういう人が若い人に教えたくても、資材費の高騰により資金がないため、参入できない。施設栽培農家の人への設備補助をしてほしい。

意見・質問	
15	商品開発も大変だったが、その先の販路拡大についてはもっと難しいので、そういったセミナー等勉強できる場があればいいと思う。
16	ふるさと納税の市のスタンスはわかったが、そんなことを気にしている場合ではない。村上では村上牛を出してうまくやっている農家もいる。6次産業化で創って終わりではないので、その商品をどう活用するかというところで、ふるさと納税は避けて通れないのではないか。一般の人にとって、今やふるさと納税はネットショッピングのような感覚になっているので、農産物についても頭を柔らかくして考えてほしい。